

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
阿波市	久勝地区	令和3年9月30日	令和6年3月15日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	484ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	245ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	50ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	16ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	18ha

2 対象地区の課題

酒米やブロッコリーなどの生産が盛んであり、県内有数のブドウの産地である。
75才以上で後継者未定の農業者の耕作面積と、今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積がほぼ同じとなっているが、アンケートの回答がない後継者未定の農業者も多数いることが見込まれ、新たな農地の受け手の確保が必要である。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

久勝地区の農地利用は、中心経営体である認定農業者等の87経営体が担うほか、入作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受入れを促進することにより対応していく。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

農地の貸付け等の意向把握と農地中間管理機構の活用方針

農業委員会、農業協同組合等の関係団体と連携して、農地の貸付け等の意向把握に努め、将来の経営農地の集約化を目指し、農地中間管理機構を通じて中心経営体への貸付けを進めていく。

基盤整備への取組方針

農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るため、地域の意向に基づき、農地の大区画化・汎用化等の基盤整備について検討する。

作物生産に関する取組方針

市のブランド育成品目を中心に、収益性の高い園芸作物の生産や、特産加工に向けた作物の生産に取り組む。

鳥獣被害防止対策への取組方針

鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業等を活用しての捕獲活動や、捕獲体制の構築等に取り組む。

2. 今後の地域の中心となる経営体（中心経営体）

属性	経営体 (氏名)	現状 〔令和5年度〕		計画 〔令和15年度〕	
		経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数 等)	経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数等)
認農法		ネギ・レタス・ キャベツ・玉ね ぎ・とうもろこ し・ブロッコリー	16.6 ha	ネギ・レタス・ キャベツ・玉ね ぎ・とうもろこ し・ブロッコリー	36.6 ha
認農		水稲・ブドウ	1.6 ha	水稲・ブドウ	1.6 ha
		水稲・デコポン・ ミニトマト・アス パラ	2.0 ha	水稲・デコポン・ ミニトマト・アス パラ	2.0 ha
認農法		酪農 WCS・飼料作物	85頭 1.4 ha	酪農 WCS・飼料作物	110頭 1.4 ha
認農法		水稲・レタス・ミニ トマト・ナス	7.8 ha	水稲・レタス・ミニ トマト・ナス	9.8 ha
認就		水稲・ナス・ブ ロッコリー	0.8 ha	水稲・ナス・ブ ロッコリー	2.8 ha
		水稲・ナス・ブ ロッコリー	1.1 ha	水稲・ナス・ブ ロッコリー	1.6 ha
認就		ブロッコリー・ニ ラ・ネギ	0.8 ha	ブロッコリー・ニ ラ・ネギ	2.0 ha
認農		水稲・ナス・エン ドウ	0.8 ha	水稲・ナス・エン ドウ	0.8 ha
認農		水稲・ミニトマ ト・ブロッコ リー・ナス	2.0 ha	水稲・ミニトマ ト・ブロッコ リー・ナス	3.0 ha
認農		水稲・ミニトマト	0.3 ha	水稲・ミニトマ ト・さやえんどう	0.7 ha
認農		水稲	8.0 ha	水稲	8.0 ha
認農		ミニトマト・ナ ス・ブロッコ リー	0.9 ha	ミニトマト・ナ ス・ブロッコ リー・とうもろこ し	1.5 ha
認農		水稲・麦・水稲作 業受託	20.7 ha	水稲・麦・ブロッ コリー・水稲作業 受託	40.0 ha
認農		水稲・ブロッコ リー・キャベツ	10.0 ha	水稲・ブロッコ リー	16.7 ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（中心経営体）

属性	経営体 (氏名)	現状 〔令和5年度〕		計画 〔令和15年度〕	
		経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数 等)	経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数等)
認農		水稲・ネギ・ブ ロッコリー	2.1 ha	水稲・ネギ・ブ ロッコリー	2.1 ha
認農		ブドウ	1.0 ha	ブドウ	1.0 ha
認農 法		肉用牛 水稲・飼料作物	1200頭 0.6 ha	肉用牛 水稲・飼料作物	1500頭 0.6 ha
認就		水稲・ブドウ・ナス	1.4 ha	水稲・ブドウ・ナス	1.4 ha
認就		ナス・レタス・白菜	1.2 ha	ナス・レタス・白菜	1.6 ha
認農		水稲・ナス・さや えんどう	0.5 ha	水稲・ナス・さや えんどう	0.6 ha
		ネギ・キャベツ	1.7 ha	ネギ	2.7 ha
認農		レタス・ブロッコ リー・ナス	4.3 ha	レタス・ネギ	9.5 ha
認就		ナス・ダイコン・ アスパラガス・ブ ロッコリー	0.6 ha	ナス・ダイコン・ アスパラガス・ブ ロッコリー	0.8 ha
認農 法		ブロッコリー・玉 ねぎ・とうもろこ し	8.6 ha	ブロッコリー・玉 ねぎ・とうもろこ し	13.0 ha
認農		ブロッコリー・カ ラーピーマン・とう もろこし・ミニカリ フラワーほか	1.3 ha	ブロッコリー・カ ラーピーマン・とう もろこし・ミニカリ フラワーほか	2.1 ha
認就		ブロッコリー・ト マト・キュウリ	1.1 ha	ブロッコリー・ト マト・キュウリ	1.6 ha
		水稲・ナス・菜の 花	3.6 ha	水稲・ナス・菜の 花	4.6 ha
		ブロッコリー・ナス	3.6 ha	ネギ	5.0 ha
		水稲・ブロッコ リー・ナス	2.9 ha	水稲・ブロッコ リー・ナス	3.6 ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（中心経営体）

属性	経営体 (氏名)	現状 〔令和5年度〕		計画 〔令和15年度〕	
		経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数 等)	経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数等)
認就		養蜂	60群 ha	養蜂	400群 ha
		きぬさや・ナス・ ブロッコリー・レ タス	0.9 ha	きぬさや・ナス・ ブロッコリー・レ タス・ネギ	1.9 ha
認農		水稲・大豆・各種 露地野菜など	1.0 ha	水稲・大豆・各種 露地野菜など	1.2 ha
認農		水稲・ブロッコ リー・いちご・ナ ス	1.1 ha	水稲・ブロッコ リー・いちご・ナ ス	1.2 ha
		水稲・ナス・さや えんどう	1.5 ha	水稲・ナス・さや えんどう	1.5 ha
		水稲・ブロッコ リー・その他野菜	3.6 ha	水稲・ブロッコ リー・その他野菜	3.6 ha
		ナス・ブロッコ リー	1.1 ha	ナス・ブロッコ リー	1.1 ha
認農 法		水稲・麦・ナス・ キュウリ・レタス	11.2 ha	水稲・麦・ナス・ キュウリ・レタス	11.2 ha
認農		水稲・ブロッコ リー・白菜など	8.5 ha	水稲・ブロッコ リー・白菜など	9.5 ha
認農		水稲・ミニトマ ト・ブドウ	0.8 ha	水稲・ミニトマ ト・ブドウ	0.8 ha
認就		ナス・キャベツ・ 白菜	0.7 ha	ナス・キャベツ・ 白菜・ブロッコ リー	1.0 ha
		水稲・ブロッコ リー・ナス	2.5 ha	水稲・ブロッコ リー・ナス	2.5 ha

ha				リー・ほうれん 草・水菜	0.8	
ha	認農		水稲・いちご	10.2	水稲・いちご	5.2
ha	認農		水稲・ブロッコ リー	5.0	水稲・ブロッコ リー・玉ねぎ・ニ ンニク	8.8
ha						

2. 今後の地域の中心となる経営体（中心経営体）

属性	経営体 (氏名)	現状 〔令和5年度〕		計画 〔令和15年度〕	
		経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数 等)	経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数等)
認農		ナス・ピーマン・ ほうれん草・ネギ など	0.7 ha	ナス・ピーマン・ ほうれん草・ネギ など	0.9 ha
		水稲	1.0 ha	水稲	2.0 ha
認農		水稲・ナス・ブ ロッコリー	1.5 ha	水稲・ナス・ブ ロッコリー	2.0 ha
認農		水稲・ナス・キャ ベツ	1.7 ha	水稲・ナス・キャ ベツ	1.8 ha
認農		水稲・酒米・いち ご・ミニトマトな ど	1.6 ha	水稲・酒米・いち ご・ミニトマトな ど	1.6 ha
認農		水稲・ブロッコ リー・レタス・ナ ス	4.3 ha	水稲・ブロッコ リー・レタス・ナ ス	4.0 ha
		ミニトマト	1.1 ha	ミニトマト	1.1 ha
認就		水稲・ブドウ・ナ ス・ナス	1.7 ha	水稲・ブドウ・ナ ス・ナス	1.7 ha
認農		水稲・白菜・ブ ロッコリー・キャ ベツ	12.6 ha	水稲・白菜・ブ ロッコリー・キャ ベツ	12.6 ha
認農		酪農 水稲・WCS・人参	25頭 4.1 ha	酪農 水稲・WCS・人参	25頭 4.1 ha
認農		水稲・レタス・ブ ロッコリー	5.7 ha	水稲・レタス・ブ ロッコリー	6.5 ha
認農 法		ネギ	10.0 ha	ネギ	30.0 ha
認農		水稲・ミニトマ ト・ブドウ	0.9 ha	水稲・ミニトマ ト・ブドウ	0.9 ha
認就		ブロッコリー・ナ ス	0.6 ha	ブロッコリー・ナ ス	1.0 ha
認農		水稲・レタス・ブ ロッコリー	2.2 ha	水稲・レタス・ブ ロッコリー	3.0 ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（中心経営体）

属性	経営体 (氏名)	現状 〔令和5年度〕		計画 〔令和15年度〕	
		経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数 等)	経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数等)
認農法		野菜苗・稲苗等	2.3 ha	野菜苗・稲苗	2.7 ha
認農		水稲・キャベツ・ レタス・ブロッコ リー	2.1 ha	水稲・キャベツ	1.8 ha
認農		水稲・ブロッコ リー・ナス	6.2 ha	水稲・ブロッコ リー・ナス	6.2 ha
認農		水稲・ブロッコ リー	8.3 ha	水稲・ブロッコ リー・アスパラガ ス	8.3 ha
認就		ブロッコリー・ナ ス	0.6 ha	ブロッコリー・ナ ス・ミニ白菜	1.0 ha
		ナス・ブロッコ リー・サニーレタ ス	0.4 ha	ナス・ブロッコ リー・サニーレタ ス	0.9 ha
		水稲・ブロッコ リー	3.2 ha	水稲・ブロッコ リー・ネギ	3.7 ha
		ピーマン ネギ	0.1 ha	ピーマン ネギ	0.1 ha
		水稲・ナス	1.1 ha	水稲・ナス	1.8 ha
		水稲・ブロッコ リー・カリフラ ワー	2.4 ha	水稲・ブロッコ リー・カリフラ ワー	2.4 ha
認農法		有機野菜（多品 目）	0.5 ha	有機野菜（多品 目）	10.0 ha
		キュウリ レタス サツマイモ苗	2.6 ha	キュウリ レタス サツマイモ苗 ア ボカド	2.6 ha
認就		夏秋ナス・ブロッ コリー・レタス・ サニーレタス	0.9 ha	夏秋ナス・ブロッ コリー・レタス・ サニーレタス	1.8 ha
認就		ブロッコリー・オ クラ	0.5 ha	ブロッコリー・サ ニーレタス・とう もろこし・夏秋ナ ス	2.4 ha
		水稲・ブロッコ リー・ナス・レタ ス	2.5 ha	水稲・ブロッコ リー・ナス・レタ ス	3.0 ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（中心経営体）

属性	経営体 (氏名)	現状 〔令和5年度〕		計画 〔令和15年度〕	
		経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数 等)	経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数等)
		イチゴ・水稲	1.3 ha	イチゴ・水稲	1.3 ha
認農 法		作付なし	0.0 ha	リーフレタス (植物工場)	0.2 ha
		ブロッコリー	3.0 ha	ブロッコリー	3.5 ha
認農		水稲・ピーマン	0.8 ha	水稲	5.0 ha
		養蜂	50群 ha	養蜂	200群 ha
認就		ブロッコリー キュウリ・キュウリ レタス・水稲	0.3 ha	ブロッコリー キュウリ・キュウリ レタス・水稲	10.9 ha
認就		イチゴ、ブロッコ リー	0.1 ha	イチゴ、ブロッコ リー	0.3 ha
認就		夏秋ナス、ブロッ コリー、きゅう り、ミニトマト	0.3 ha	夏秋ナス、ブロッ コリー、キュウ リ、ミニトマト	0.8 ha
認就		水稲 イチジク キウイ 野菜（白菜など）	0.7 ha	水稲 イチジク キウイ 野菜（白菜など）	0.8 ha
認農		水稲	45.0 ha	水稲	46.0 ha
認就		キャベツ オクラ スイートコーン	1.2 ha	キャベツ オクラ スイートコーン	2.3 ha
認就		タマネギ ピーマン ブロッコリー	0.6 ha	タマネギ ピーマン ブロッコリー	2.0 ha